

【大蔵橋】

橋長：L=229.20m

幅員：W=6.5(9.5)[16.5]m

上部工：4径間連続鋼箱桁

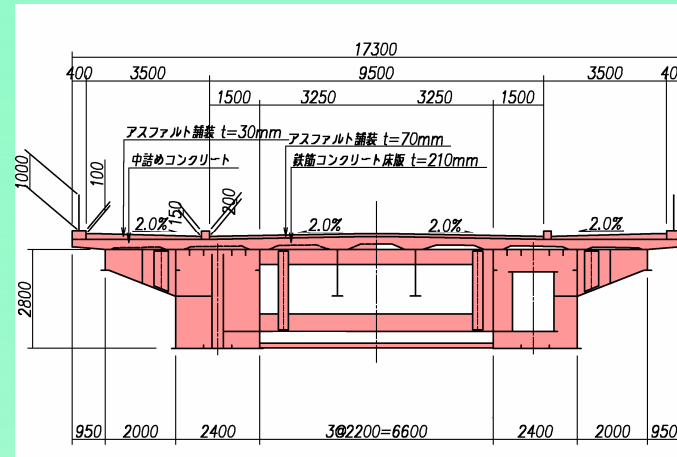
橋台工：逆T式（2基）杭基礎（場所打杭φ1,500）

橋脚工：張出式小判型（3基）

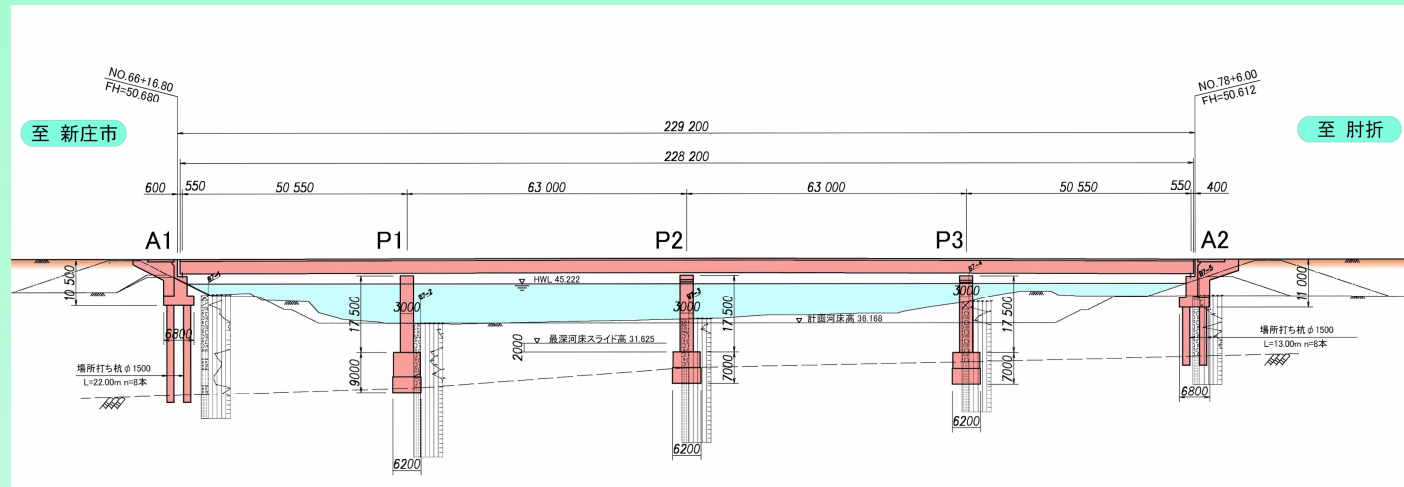
ケーソン基礎（ニューマチックケーソン）

床版：鉄筋コンクリート床版

【上部工断面図】



【側面図】



【大蔵村観光情報】



大蔵村観光協会

（四ヶ村棚田）



（肘折温泉郷）



山形県最上総合支庁建設部

道路計画課/ 〒996-0002 山形県新庄市金沢 大道上 2034 TEL0233-29-1401

一般国道458号

本合海バイパス全線開通

令和6年8月4日



山形県

【事業のあらまし】

一般国道458号は、新庄市から大蔵村を経て寒河江市、山形市を經由し上山市へと至る一般国道13号を補完する重要な路線です。さらに大蔵村の中心部を貫く骨格道路であると共に、肘折温泉郷に通じる重要な観光ルートにもなっています。

しかしながら、新庄市本合海から大蔵村上竹野までの区間は、幅員が狭くてカーブも多く、急勾配箇所もあるなど交通の隘路になっており、さらに最上川にかかる大蔵橋は、昭和6年竣工のため老朽化が著しく幅員も狭いため大型車の通行規制が取られている状況でした。

そのため、大蔵橋の架け換えを含んだ大蔵村合海から上竹野までの約3km区間を「本合海バイパス」として位置付け、平成7年度より道路改築事業を実施してきました。

全区間をⅠ期区間(大蔵橋及び前後取付部)、Ⅱ期区間(合海地区)、Ⅲ期区間(白須賀地区)に分けて事業を進め、Ⅰ期区間750mは平成18年度に、Ⅱ期区間980mは平成21年度から平成22年度にかけて順次供用してきました。

この度、Ⅲ期区間の1.1kmが完成し、本合海バイパス全線が開通します。

今回の開通により、地域の幹線としてアクセスの強化と安全で円滑な交通確保を図るものと期待されます。

【供用区間空撮】

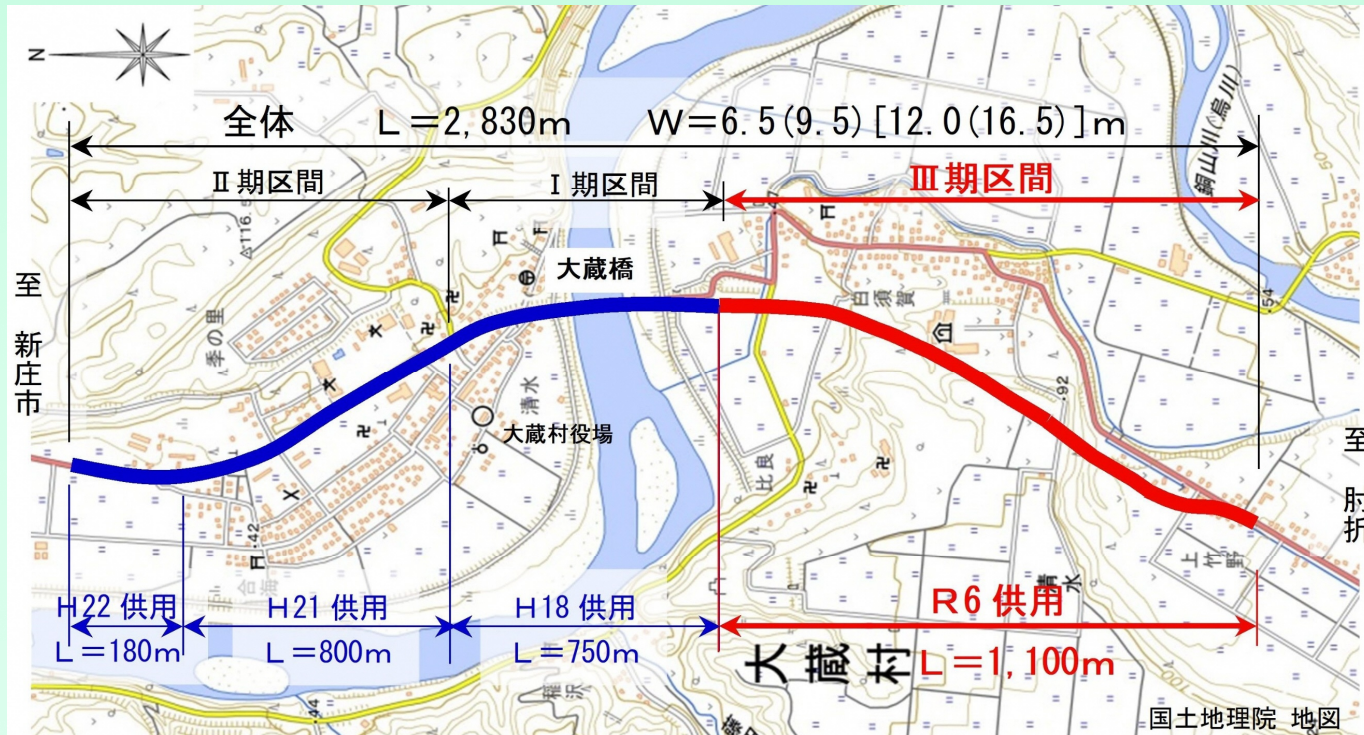
Ⅰ期区間 (大蔵橋及び前後取付部)



Ⅱ期区間 (合海地区)



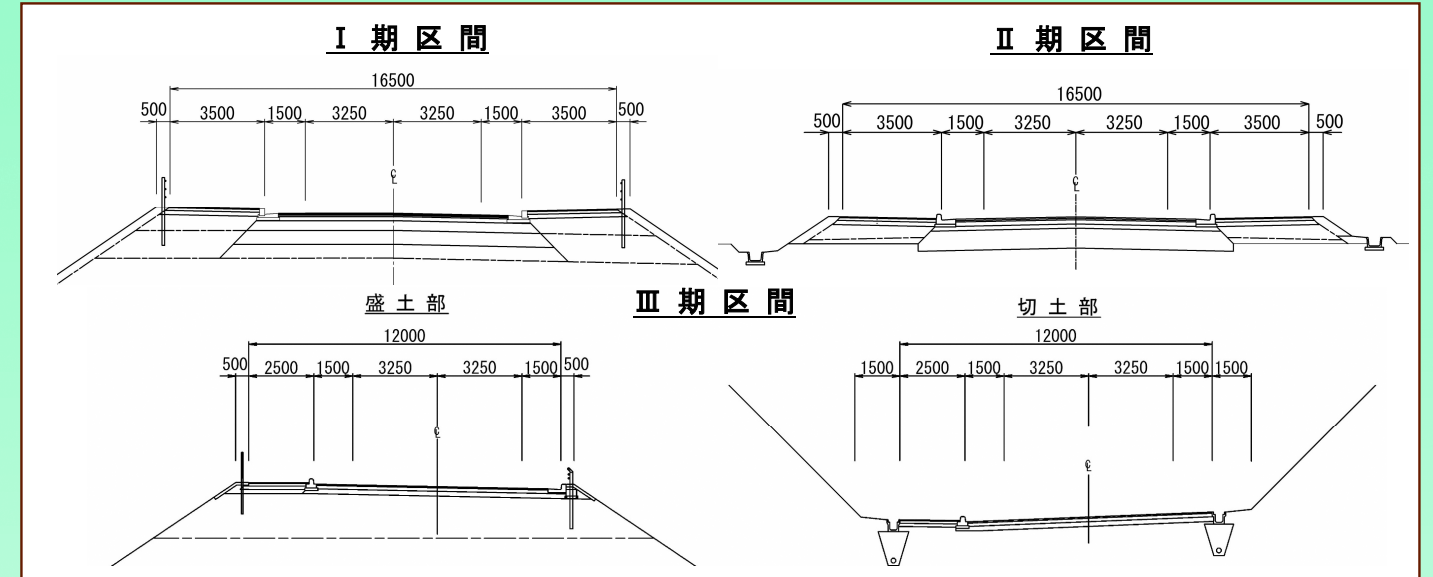
【平面図】



【事業概要】

- ・事業箇所：最上郡大蔵村大字清水字合海～字上竹野
- ・事業区間延長：L=2,830m
- ・標準幅員：Ⅰ期6.5(9.5)[16.5]m、Ⅱ期6.5(9.5)[16.5]m、Ⅲ期6.5(9.5)[12.0]m
- ・事業期間：平成7年度～令和6年度
- ・全体事業費：約118億円

【標準横断面図】



【工事状況写真(Ⅲ期区間)】

